



国府小だより

第 4 号

令和7年6月5日(木)



学校HP QRコード

こころ うつくしい つよい こども 「国府っ子」

こころ うつくしい つよい こども 「国府っ子」

今年度、国府小学校のこどもたちを「国府っ子」と呼んでいます。その理由をお伝えしたいと思います。

これからのこどもたちが生きる未来は、予測不可能で加速度的に変化する社会であるといわれます。

我々大人も、だれも経験したことのない、膨大な情報あふれる社会で、こどもたちには、自分に必要な情報を自ら判断し、適切に選択して生きていく力が必要です。

スマートフォンをはじめ、私たちの生活を便利で豊かにしてくれるAI(人工知能)がとても身近なものになりましたが、AIが決して勝つことができないものがあります。それは、人のこころです。「国府っ子」という言葉には、人として心が美しく強ければ、どんな時もしっかりと生き抜くことができるという願いが込められています。

「うつくしい」こころ、「つよい」こころに正解はありません。こころの「うつくしき」や「つよき」は、ひとそれぞれです。1年生は1年生なりに、6年生は6年生なりに、自分は「こころ うつくしい つよい こども『国府っ子』」です！」と胸を張って言えるこどもたちであってほしいと考えています。職員一丸となり、「こころ うつくしい つよい おとな」として「国府っ子」が育つ学校にしていきます。

ご家庭や地域の方々にも、「こころ うつくしい つよい おとな」として、時にはこどもたち「国府っ子」とこころの美しさや強さについて話題にしていただけたら、とても嬉しいです。



花壇横の茂みの中から四葉のクローバーをみつけて、「幸せ～」と差し出す国府っ子たち。心が洗われます。

あいさつの木が実いました



4月と5月は、「明るいあいさつで学校全体を笑顔にしよう」という生活目標のもと、全校であいさつ運動をしました。素敵なあいさつがとどくと「あいさつの木」にシールが貼られていきました。

あいさつの木の実は、学校へ来ていただいたボランティアの方々やお客様にもご協力いただき、少しずつ増えていきました。

もうすぐ梅雨の季節がやってきますが、これからもさわやかな「国府っ子」のあいさつで、じめじめを吹き飛ばしていきます！

奉仕作業と自転車点検を行いました

5月17日が雨天延期となり雨が心配されるなか、24日(土)に奉仕作業と自転車点検を無事行うことができました。校庭やプール、新駐車場、夢の庭の草刈りや遊具の整備等をしていただき、見違えるようにきれいになりました。そして、森サイクルさんのご協力により、こどもたちの自転車点検もしていただきました。ご参加いただいた皆様には、早朝よりご協力ありがとうございました。

